

仮想ゲートウェイの設定方法

目次

[質問](#)

[環境](#)

質問

仮想ゲートウェイの設定方法

環境

Cisco E メール セキュリティ アプライアンス (ESA)

メールを受信するため送信し、多重バーチャル ゲートウェイ アドレスに Cisco E メール セキュリティ アプライアンスを分けるバーチャル ゲートウェイ テクノロジー有効ユーザ。各バーチャル ゲートウェイ アドレスは個別の IP アドレス、ホスト名およびドメインおよびメール キュー与えられます。

Cisco E メール セキュリティ アプライアンス バーチャル ゲートウェイ アドレスを設定する前に、メールを送信するのに使用される一組の IP アドレスを割り当てて下さい。また有効なホストネームに DNSサーバの適切な設定をように IP アドレス解決確認する必要があります。

ステップ 1 :

- IP/hostname の新しい IP インターフェイスを- WebUI で *Interfaces* ページ ネットワーク > *IP* からのペアまたは CLI の `interfaceconfig` コマンド作成して下さい。
- CLI に行き、`interfaceconfig` コマンド内の IP インターフェイスをグループ化して下さい:

```
example.lab> interfaceconfig
```

```
:  
1. data1 1 10.66.71.12/24: example.lab  
2. Domain1 1 192.168.1.1/24: domain1.lab  
3. Domain2 192.168.2.1/24 1 2001:db8::/32: domain2.lab
```

```
:  
-  
- EDIT -  
--  
--
```

```
[ ] > GROUPS
```

```
:  
-  
[] >
```

```
[] > GroupInt
```

```
1.data1 10.66.71.12/24: c150b.lab  
2.Domain1 1 192.168.1.1/24: domain1.lab  
3.Domain2 192.168.2.1/24 1 2001:db8::/32: domain2.lab  
[1]> 2,3
```

```
GroupInt
```

```
IP :  
1.GroupInt Domain1Domain2
```

```
:  
-  
- EDIT -  
--  
[] >
```

2

- **MAIL FROM** : altsrchost >
example.lab> altsrchost

```
:  
-  
--  
[] >
```

```
Gatewaytm IP  
@example.com @.comuser@user@.com  
[] > @test.com
```

```
@test.com  
1.data1 10.66.71.12/24: c150b.lab  
2.Domain1 1 192.168.1.1/24: domain1.lab  
3.Domain2 192.168.2.1/24 1 2001:db8::/32: domain2.lab  
IP :  
4.GroupInt Domain1Domain2
```

[1]> 4

GroupInt @test.com

:

-

- EDIT -

--

--

--

--

--

[] >

3

•

4

- **destconfig宛先 コントロールを適用して下さい**